

祝 町制施行5周年記念式典



盛大に行われた町制施行5周年記念式典

町では、10月4日に町制施行5周年記念式典をふるさと産業文化館で開催し、町の発展と町制施行5周年を祝いました。本町は、さらなる飛躍を目指して平成10年10月に、県下33番目の町として誕生し発展を続けてきました。式典の席上、地球規模での環境問題を重視し、快適環境を創造していくために住民、事業者、行政が一体となり環境問題に真剣に取り組んでいくことを内外に示すため、環境都市宣言を行いました。また、式典終了後には3人の歌手による記念歌謡ショーや、講師に迎えた女優の岡崎友紀さんによる動物保護に関する記念講演が行われ、式典に花を添えました。

式典は、開式前にバイオリンとピアノの生演奏が行われ華やかな雰囲気の中、小寺群馬県知事をはじめ国会議員や県議会議員、関係機関代表など約450人を迎えて町制施行5周年を盛大に祝いました。斎藤町長は式辞で「町制施行5周年を契機に町民の皆様と心を一つにして、幾多の困難を乗り越え、さらなる大きな第一歩を踏み出すべく決意を新たにしています」とあいさつ。また、元議会議長ら自治功労者7人と小・中学生から募集した5周年記念作文の入賞者10人を表彰するとともに、最優秀賞の蓮見美帆さん（東小6年）と野中秀生さん（明中3年）が「町の未来」など町への思いをつづった作文を朗読しました。



祝辞を述べる斎藤町長

心を一つに新たな一歩

町制施行5周年記念式典

さらに、町民憲章を助役と小・中学生の11人で、環境都市宣言を教育長、区長会長、環境保健委員会、事業者代表、小・中学生の15人でそれぞれ強く唱和しました。その後、多数の来賓のかたがたからの祝辞に続き、受賞者を代表して森尻茂さんが謝辞を述べ、最後に斎藤町長の発声で万歳三唱を行い、町制施行5周年の祝福と今後の発展を祈りました。



町民憲章を唱和する助役、小・中学生の皆さん